

明治二十二年六月

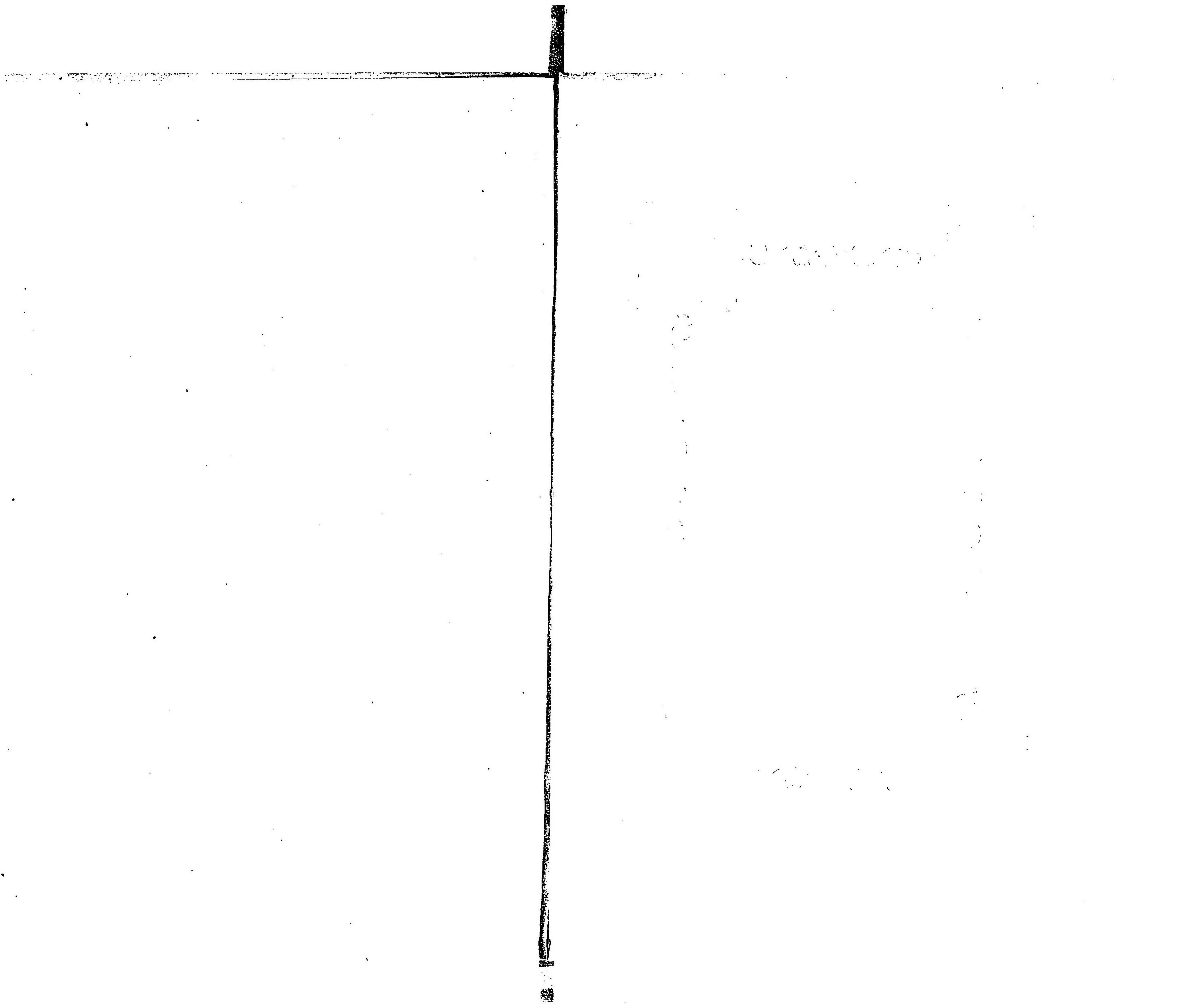
明治 法華回向文

御自我偈及要品和訓入

全

高知市文昇堂梓





18/129/22

○序文

御看經回向等得意の事

○それ道場三寶の御前に入らんと思はゞ先

口をまじぎ手をあらひ香華燈明をさしけ

一念信力に住と此道場は諸佛菩薩來臨と

玉ふ道場と思ひ身心俱に清淨になと如來

の所作を成就せんと思ひて御經を讀誦を

べと又此功德を回向して十方法界に及と

利益むなとからびとねがふべと

(一)

初心の唱る回向文

若持法華經。其身心清淨。得聞此經。六根清淨。神通力故。增益壽命。

讚歎

經を開き讀誦せんとする時先此文をとまへ次に經卷をいたしくべし

(二)

無上甚深微妙法

百千萬劫難遭遇

我今見聞得受持

願解如來第一義

至極大乘

不可思議

見聞觸知

皆近菩提

能詮報身

所詮法身

色相文字

即是應身

(三)

妙法蓮華經方便品第二

無量功德	皆集是經	是故自在	冥熏密益
有智無智	滅罪生善	若信若謗	共成佛道
三世諸佛	甚深妙典	生生世世	值遇頂載

爾時世尊從三昧安詳而起。告舍利弗。諸佛智慧甚深無量共智慧門難解難入。一

さいしやうもんひやくしふつまよふのうちしよいしやがぶつぞうしん  
**切聲聞辟支佛所不能知所以者何佛曾親**  
 さいのまやうもんひやくまぶつのもるこゝろあたとざるこゝろなりゆゑはいかんはとけ  
 こんひやくせんまんのくむしゆまよぶつじんぎやうまよぶつむりやう  
**近百千萬億無數諸佛盡行諸佛無量**  
 うつてひやくせんまんのくのむしゆまよぶつにしんこんしてつくしてしよぶつのもりやうの  
**道法勇猛精進名稱普聞**  
 だうはふまぎやうじいうみやうしやうじんしてみやうまやうあまねくまよぶつこゝろかまへり  
**成就甚深未曾有法隨宜所說意**  
 じやうじゆじんじんみそまよふまよぶつしよしきまよぶつこゝろかまへり  
**趣難解舍利弗吾從成佛已來種種因緣**  
 じゆなんげしやうほつごじゆうじやうぶつしらいしゆじんじん  
 じゆさどりのたししやうほつわいじやうぶつまよぶつこゝろかまへり

まゆじゆひゆこうあんさんまやうむいゆはうべんいんだうまゆじやう  
**種種譬諭廣演言教無數方便引導衆生**  
 しゆくのひゆをもつてひろくこんげうそのべいしゆのはうべんをもつてしゆじやう  
 りやうししよぢやくしよいまやがによらいはうべんち  
**令離諸着所以者何如來方便知**  
 をいんだうしてひろくのぢやくをはなれまゆゑといかんによらいとほうべんち  
 けんはらみつかいしゆそくまやうほつによらいちけんこうだい  
**見波羅蜜皆已具足舍利弗如來知見廣大**  
 けんはらみつみなまよぶそくせりしやうほつによらいのちけんそくわうだい  
 じんをんむりやうむげりきむしよぬせんぢやうげだつさんまひ  
**深遠無量無礙力無所畏禪定解脫三昧**  
 じんをんむりやうむげりきむしよぬせんぢやうげだつさんまひ  
**深入無際成就一切未曾有法舍利弗如來**  
 ふかくむさいにいりいつさいのみまよぶつこゝろかまへり

能種種分別。巧說諸法。言辭柔順。  
 悅可喪心。舍利弗。取要言之。無量無  
 邊。未曾有法。佛悉成就。止舍利弗。  
 不須復說。所以者何。佛所成就。  
 第一希有難解之法。唯佛與佛。乃能究盡。

諸法實相。所謂諸法。如是相。如是性。如是  
 體。如是力。如是作。如是因。如是緣。如是果。  
 如是報。如是本末究竟等。  
 妙法蓮華經。如來壽量品第十六  
 自我得佛來。所經諸劫數。無量百千萬

億載阿僧祇

常說法教化

無數億衆生

令入於佛道

爾來無量劫

爲度衆生故

方便現涅槃

而實不滅度

常住此說法

我常住於此

以諸神通力

令顛倒衆生

雖近而不見

衆見我滅度

廣供養舍利

咸皆懷戀慕

而生渴仰心

衆生既信伏

質直意柔順

一心欲見佛

不自惜身命

時我及衆僧

俱出靈鷲山

我時語衆生

常在此不滅

以方便力故

現有滅不滅

餘國有衆生

恭敬信樂者

我復於彼中

為説無上法

汝等不聞此

但謂我滅度

我見諸衆生

沒在於苦海

故不為現身

令其生渴仰

因其心戀慕

乃出為說法

神通力如是

於阿僧祇劫

常在靈鷲山

及餘諸住處

衆生昇劫盡

大火所燒時

我此土安穩

天人常充滿

園林諸堂閣

種種寶莊嚴

寶樹多華果

衆生所遊樂

諸天擊天鼓

常作衆伎樂

雨曼陀羅華

散佛及大衆

我淨土不毀

而衆身燒盡

憂怖諸苦惱

如是悉充滿

是諸罪衆生



以惡業因緣 いあくごういんゑん

過阿僧祇劫 くわあそうぎこふ

不聞三寶名 ふもんさんぼうみやう

諸有修功德 しよゆうしゆくどく

柔和質直者 じやうわくじちしつちくしや

別皆見我身 べつかくけんがみん

在此而說法 こゝにせつぽふ

或時爲此衆 わくじいしじゆ

說佛壽無量 せつぶつじゆむりやう

久乃見佛者 くなひけんぶつしや

爲說佛難值 いせつぶつなんち

我智力如是 がぢりきこよせ

慧光照無量 ゑいこうしやうむりやう

壽命無數劫 じゆみやうむしゆこふ

久修業所得 くしゆごふごしとく

汝等有智者 にょだうちやうぢしや

勿於此生疑 もつおししやうぎ

當斷令永盡 どうだんりやうじん

佛語實不虛 ぶつごじつふこ

如醫善方便 にょいせんほうべん

爲治狂子故 いぢかうまこ

實在而言死 じつじやういふごんし

無能說虛妄 むのうせつこもう

我亦爲世父 がやくいせぶ

救諸苦患者 くしよくげんまや

爲凡夫顛倒 いぼんぶてんどう

實在而言滅 じつじやういふごんめつ

以常見我故 いじやうけんがこ

而生憍恣心 よしやうきやうししん

放逸著五欲 はういつぢやくごよく

隨於惡道中

我常知衆生

行道不行道

隨應所可度

爲說種種法

每自作是念

以何令衆生

得入無上道

速成就佛身

運想 題目を唱へたる後必老此文をよむべし

奉唱妙法。是三世諸佛所證境界。上行薩埵靈山。別付眞淨大法也。一奉唱南無妙法蓮華經。則事

(五)

一念三千正觀成就常寂光土現前無作三身覺體顯。我等行者與一切衆生同居法性土自受法樂。運此法音充滿法界。供養三寶。普施衆生。令入大乘一實境界。嚴淨佛土利益衆生。

此經難持

若暫持者

我即歡喜

諸佛亦然

如是之人

諸佛所歎

(六)

是則勇猛

是則精進

是名持戒

行頭陀者

則為疾得

無上佛道

能於來世

讀持此經

是真佛子

住淳善地

佛滅度後

能解其義

是諸天人

世間之眼

於恐畏世

能須臾說

一切天人

皆應供養

○

以要言之

如來一切

所有之法

如來一切

自在神力

如來一切

秘要之藏

如來一切

甚深之事

皆み於お此し經きやう

宣せん示じ顯げん說せつ

若よ經きやう卷くわん

所しよ住ぢう之し處ちよ

若に於く園おん中ちゆう

若に於く林りん中ちゆう

若に於く樹じゆ下げ

若に於く僧そう坊ぼう

若に於く白びやく衣やく舍しゃ

若に在やく殿でん堂どう

若に山せん谷こく曠かう野や

是せ中ちゆう皆かい應おう

起き塔とう供く養やう

所しよ以い者しゃ何か

當どう知ち是せ處しよ

(七)

即そく是せ道どう場ぢやう

諸しよ佛ぶつ於お此し

得とく阿あ耨のく多た羅ら

三さん藐みやく三さん菩ぼ提だい

諸しよ佛ぶつ於お此し

轉てん於お法ほふ輪りん

諸しよ佛ぶつ於お此し

而に般はつ涅ね槃はん

南なん無む平びやう等とう大だい會かい一いち乘じやう妙めう法ほふ蓮れん華げ經きやう

南なん無む久く遠えん實じつ成じやう大だい恩おん教きやう主しゆ釋しやく迦か牟む尼に佛ぶつ南なん無む證しやう明みやう

法ほふ華け之の多た寶ほう如に來らい

南無十方分身三世諸佛

南無上行無邊行淨行安立行等之本化六万恒

河沙之諸大菩薩

南無文殊普賢藥王藥上彌勒妙音觀音等之迹

化他方來之諸大菩薩

南無舍利弗目連迦葉阿難等之諸大聲聞

南無大梵天王帝釋天王大持國天王大毘妙門

天王大增長天王大廣目天王大日天王大月天

王。大明星天王。大摩利支尊天。七曜九曜二十八

宿等。一切之諸星天子。南無大黑福壽尊天。

南無開運北辰妙見大菩薩。南無不動明王。愛染

明王。歲德玉女神。三寶荒神。地神水神。八大龍王

等。一切之諾大善神。御祈禱本尊鬼子母神。十羅

刹女。

末法鎮守七面大天女

清正大神儀法樂莊嚴御報恩

南無天台妙樂傳教大師等法華弘通之大士南

無妙法蓮華經

南無本化上行之御再誕末法有緣之大導師高

祖日蓮大菩薩六九中老僧等日朗日像菩薩大

覺大僧正久遠成院日親大聖人行學院日朝聖

人。其外諸檀林開基先師先德大恩御報謝

南無妙法蓮華經 これより御經どくじゆとべしどく  
じゆとみて後に唱る文左に略す 仰願一

天四海皆歸妙法後末法萬歲之外未來迄宗門

繁榮之御祈禱

南無妙法蓮華經

天長地久國土安穩五穀成就万民快樂之御祈

禱南無妙法蓮華經

奉唱御經御題目の功德を以て家内安全子孫  
 長久。運命增長。信力不退。怨敵退散。一切無障礙  
 之祈禱。○當家先祖代々六親眷屬。法界万靈のこ  
 所にてこそろざしの精靈か。毎自作是念。以何令衆生。得入  
 無上道速成就佛身。○願以此功德普及於一切  
 我等與衆生。皆共成佛道。妙法經力。即身成佛。  
 南無妙法蓮華經々々

(八)

餘慶之功力を以て某無始已來。謗法罪障消滅  
 信心増進。現當二世大願成就之。祈禱南無妙法  
 蓮華經自今身。至佛身迄。能持南無妙法蓮華經  
 々々  
 縱令歳の難。月の難。日の難。時の難。火難。水難。風  
 難。飢難。病難。盜難。諸來の定難。たりといへども  
 忽ち起んと。轉トて七難。即滅。七福。即生。除病延

命と守護と玉ふべし

清牛時唱文

以水洗手。當願衆生。得清淨手。受持佛法。

塗香偈

水なき時となふる文

磨瑩戒定惠解脫知見五分法身

晨朝偈

每朝となふ文

但し十五日までを  
白月といふ

欲得寂滅樂。當學沙門法。衣食繫身命。精麁隨衆。

得今朝白月晨朝清淨

燈明偈

若以燈施。具足佛眼。照了一切。諸法性故。

獻華偈

若佛獻華。當願衆生。諸相如華。具三十二

生飯偈

毎日食をるときは法界に施す文

汝等鬼神衆。我今施汝供。此食偏十方。一切鬼神

(四十)

(三十)

(二十)

(一十)

(十)

(九)



供

(五十一)

就睦偈

毎夜寐とさとなふ文

就睦眠時。當願衆生。一切安穩。得大自在。

(六十)

除雷の文

雲雷鼓製電降雹樹大雨。念彼觀音力。應時得消

散

(十七)

惡魔除の文

(八十)

火防の文

聖主天中天。迦陵頻伽聲

(九十)

火難水難風難劍難除の文

念彼觀音力。火坑變成池。波浪不能沒。刀尋段々

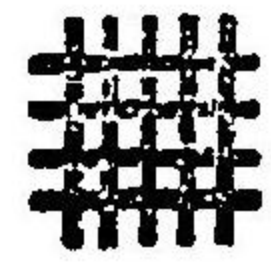
壞能伏災風火。普明照世間

(十二)

南無大摩利支尊天

御縁日亥ノ日

妙法蓮華經序品第一 九字



衆怨悉退散

釵形鈔白法華經の行者を諸天善神守護を  
べさよと。屬異品にて。誓狀をたて玉ふ諸  
餘怨敵皆悉摧滅の。金言空かるべからき兵  
法釵形の大事も是妙法より出たり。深く信  
心をとり玉へ敢て臆病にては。可べからき  
候云云

(一廿)

南無七曜九曜。二十八宿尊星。本命星一切之諸

(二廿)

星宿等三界所有之天王天子 毎年節分 星祭  
諸天盡夜常爲法故。而衛護之。天諸童子。爲以  
供待。刀杖不加。毒不能害 善星皆來 惡星退散  
南無大黑福聚圓滿天神 御縁日甲子  
福聚海無量。是故應頂禮。受持法華名者。福不  
可量  
聚福増進安穩樂。除病延命息災。我福我圓滿

重果報。衆人愛敬。從供敬。入來衆人得七寶。

右聚福より七寶まで三返誦とべし

南無開運北辰妙見大菩薩

御縁日 十五日 午ノ日

攝州能勢郡野間庄鎮座

開基日乾聖人

爲悅衆生故。現無量神力。我願既滿。衆望亦足。  
所願具足。心大歡喜。倍增法樂。威光增益。感應

御利益。哀愍御納受

此所にて所願祈念意に任とべし

(三廿)

(四廿)

南無執金剛。密迹不動明王。愛染明王。歲德玉女

神。三寶荒神。地神。水神。八大龍王等一切之諸大

善神。明王冥衆

火不能燒。水不能漂。我此土安穩。天人常充滿。

御祈禱本尊行者擁護。鬼子母神。十羅刹女。此所

よて阿羅尼呪こゝろに任とべし 御縁日 八日十八日廿八日

若不順我咒惱亂說法者。頭破作七分。如阿梨

(五廿)

樹枝

(六廿)

南無最上位經王大菩薩

備中高松  
御縁日十五日

所願具足心大歡喜

以悅衆生故現無量神力

(七廿)

南無末法鎮守七面大天女

御縁日十九日

充滿其願如清涼地

(八廿)

淨池院殿永運清正日乘大御儀

(九廿)

除其衰患令得安穩遊行無畏如師子王

此所よてまへのとく所願祈念いたと事

南無本化上行之御再誕未法有縁之大導師高

祖日蓮大菩薩

如日月光明能除諸幽冥斯人行世間能滅衆

生聞○日蓮が慈悲廣大なごは南無妙法蓮

華經は末法万年の外未來までも流布をべ

し。日本國の一切衆生の盲目をひらける功徳あり無間地獄の道を塞功徳あり。南無大慈悲大恩報謝。南無妙法蓮華經

(十三)

- 南無日照尊者 智慧第一 廿六日
- 南無日朗菩薩 師孝第一 廿一日
- 南無日興尊者 筆藝第一 七日
- 南無日向尊者 問答第一 三日

(一冊)

- 南無日頂尊者 戒行第一 八日
- 南無日持尊者 文質第一 廿一日

眼病守護之行學院 日朝聖人 廿五日

何歳男女眼病平愈。是人當得八百眼功徳。以是莊嚴故。其目甚清淨。即取服之。毒病皆愈。感應御利益

(二冊)

妙法大二神

甲州身延山 鎮座 御縁日毎月廿二日

所願不虛。亦於現世。得其福報。

瘡瘡守護。妙正大明神。下總中山鎮座

(三冊)

明練方藥。善治衆病。

德正宇賀神。泉州界。妙國寺鎮座。御縁日巳ノ日

(四冊)

無量珍寶。不求自得。田業。僮僕。人民衆多。

天滿大自在天神。洛岡崎滿願寺。攝州服部村。御縁日廿五日

(五冊)

常行忍辱。哀愍一切。智慧明。了多聞。強識。

明治廿二年六月十二日印刷  
明治廿二年六月十三日出版

定價廿錢

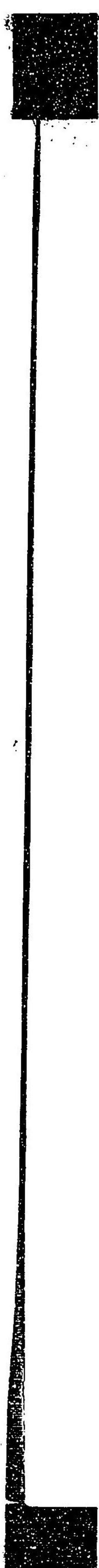
高知市本町一丁九番邸文昇堂

新古書籍  
賣買所

著作者兼發行人 田所 健三

高知市帶屋町六拾四番邸住

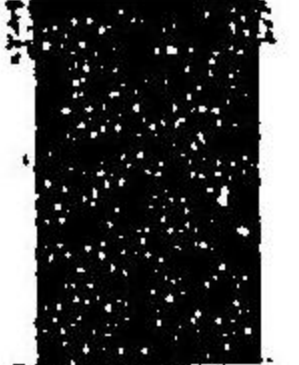
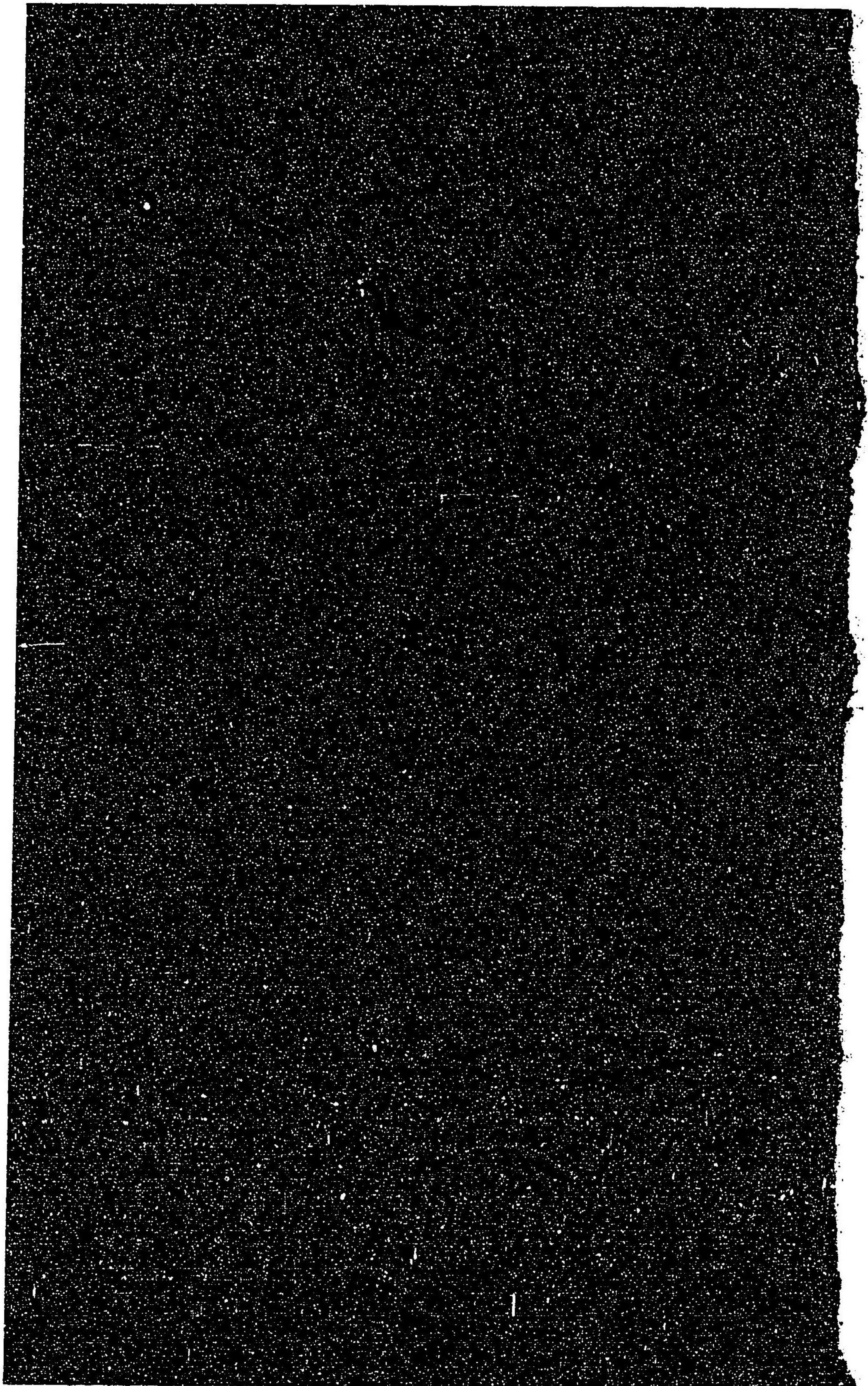
印刷人 田所 昇馬





[Faint, illegible text or markings, possibly bleed-through from the reverse side of the page.]





[Redacted]

特 18

93

法華回向文

国立国会図書館

020119-000-6

特18-93

法華回向文(明治改正) 御自我偈及要品和訓入

田所 健三 / 著

M22.6

ABH-0325



